

【件名】 令和7年5月の学童クラブ利用状況について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

令和7年5月1日現在の学童クラブ利用状況について、以下のとおり報告する。

なお、学童クラブの需要見込みは、将来的に年少人口の減少に伴い緩やかに減少していく傾向にあると予測されるため、今後の学童クラブの需要見込みを踏まえた上で待機児童が発生しないよう継続的な対策を実施する。

1 学童クラブ利用状況及び待機児童数

（1）利用状況

	令和7年度	令和6年度	差
定員数A	2, 545	2, 570	△25
申込数B	2, 413	2, 437	△24
登録児童数C	2, 295	2, 225	70
B - C	118	212	△94
保護者の私的な理由等	118	204	△86
待機児童数	0	8	△8

（2）学年別待機児童数

	令和7年度	令和6年度	差
小学1年生	0	2	△2
小学2年生	0	2	△2
小学3年生	0	4	△4
合計	0	8	△8

2 今後の待機児童対策について

令和8年度の入所調整に向けて需要見込みのピークに対応した暫定的な定員拡充、キッズ・プラザ整備に合わせた区立学童クラブの設置、児童館の開館日時拡充等、放課後の居場所充実に関する周知広報を強化するなどの待機児童対策を進めていく。